

職員の新型コロナウイルス感染症患者の発生について（報告）

昨日、燕・弥彦総合事務組合の職員が新型コロナウイルスに感染していることが判明しましたのでお知らせいたします。

なお、当該職員は、感染の可能性が疑われたときから自宅待機をしているため、濃厚接触者に該当する職員はいません。また、当該職員の業務を原因とした市村民の皆様への感染拡大の可能性は低いものと捉えております。

ご迷惑とご不便をおかけすることに対し、心よりお詫び申し上げます。

今後とも、感染予防と感染拡大の防止に努めてまいります。

【概要】

1. 判明日 令和4年3月28日(月)
2. 年代性別等 30歳代男性
3. 経過説明 3月19日(土) 当該職員の家族が通う関係者から感染が確認されたため以後、自宅待機とする
3月21日(月) 当該職員の家族が発熱。陽性が判明
3月23日(水) 当該職員の家族が発熱。陽性が判明
3月25日(金) 当該職員に倦怠感。PCR検査を実施
3月26日(土) 当該職員のPCR検査の結果は、陰性
3月27日(日) 当該職員に倦怠感、のどの痛み、咳症状あり
3月28日(月) 当該職員に倦怠感、のどの痛み、咳症状があり
抗原検査の結果、陽性と判明する

令和4年3月29日

燕・弥彦総合事務組合

管理者 燕市長 鈴木 力